

～ 第5回刃物検定「はもけん」受検者の皆様へ ～

この度は、第5回刃物検定「はもけん」にお申し込みいただき、ありがとうございます。

刃物検定「はもけん」は今年で5回目となります。平成20年ごろ、刃物による事件が相次いだことで刃物に対する風当たりが強くなり、刃物は危ないものであるという印象が強くなりました。しかし、刃物は本来、危ないものや凶器ではなく、私たちの生活に欠かせない便利な道具です。そういった当たり前のことが理解されなくなっていた状況の中、刃物の正しい使い方や様々な知識を学んでもらいながら、刃物に対する理解を得ることを目的として「刃物検定」を実施するため、市と市民有志メンバーによる官民共同プロジェクトとして「刃物検定プロジェクト」が開始されました。近年も刃物による事件が続き、「刃物検定プロジェクト」では、「刃物検定」を通して刃物に対する正しい理解や知識、法律などをより広く啓蒙するとともに、刃物産地としてのPRを図りたいと考えています。

さて関市は780有余年の伝統を持つ刃物のまちですが、刀祖元重の遺徳をしのび、刃物のまちなりの限らない発展を祈って毎年「刃物まつり」が開催されています。昨年度は、刃物まつりが50回目を迎えたことを記念して、様々な事業が行われました。その一つに、第20回刃物まつりで埋設したタイムカプセルが30年ぶりに掘り起こされ、保管されていた当時の目玉商品や写真などが「思い出写真&ポスター展」で展示されるとともに、30年後に開催される第80回刃物まつりに向け、再びタイムカプセルを埋設しました。また、高校生発案の「日本刀アイス」が刃物まつり当日に販売され、早々に売り切れとなるほどの人気でした。関鍛冶伝承館では、魅力的な特別企画展が開催され、『スター・ウォーズ/最後のジェダイ』の公開を記念し開催された企画展「ライトセーバーと関鍛冶展」では、日本刀「来人勢刃」の展示を目玉に、多くの人でにぎわいました。さらには、包丁や料理への関心を高め、包丁の利用と購買を促進するためのPR活動を行う、日本初の「包丁大使」を創設し、料理芸人として知識や実績を持つ「いけや賢二」さん（よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属）が任命されました。刃物まつり当日には、いけや賢二さんによる包丁さばきが披露され、たいへん盛り上がりしました。

今回の「はもけん」も従来どおり、100点満点中70点以上を合格とし、合格者には「はさみ」をプレゼントします。さらに、成績上位の5人の方には「高級包丁」をプレゼントし、平成30年10月6日（土）の「第51回刃物まつり」において表彰しますので、参考資料を基に検定に向けて勉強に取り組んでいただければと思います。

なお「第51回刃物まつり」においては、今年もミニ刃物検定を実施しますので、皆様ご来場の際にはぜひお立ち寄りください。

刃物検定「はもけん」は身近だけれど知らないことがいっぱい刃物について楽しみながら学ぶ検定です。「はもけん」をきっかけに楽しく刃物の知識を深めていただけたら幸いです。

平成30年8月

関市刃物検定プロジェクト